

2021 年度エコマーク事業収支決算報告

公益財団法人日本環境協会
エコマーク事務局

2021 年度のエコマーク事業に関する収支決算を以下のとおり報告します（次頁に概要説明）。

2021 年度エコマーク事業収支決算報告書
(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで)

(単位:千円)

科目	2021 年度 予算額 A	2021 年度 決算額 B	差異 B-A	(参考) 2022 年度 予算額	(参考) 2020 年度 決算額
I. 収入の部	千円	千円	千円	千円	千円
1. エコマーク事業収入	220,000	237,572	17,572	230,000	228,574
収入合計	220,000	237,572	17,572	230,000	228,574
II. 支出の部					
1. エコマーク事業費	66,500	64,654	△1,846	72,000	35,750
認定事業費	41,230	52,736	11,506	39,890	25,253
広報活動費	14,800	7,661	△7,139	14,000	7,332
調査研究費	7,170	3,342	△3,828	14,810	2,180
国際協力費	3,300	915	△2,385	3,300	985
2. 管理費	162,645	156,388	△6,257	190,473	145,030
人件費	95,705	92,704	△3,001	106,275	90,845
事務費(賃借料等の協会共通経費含む)	66,940	63,684	△3,256	84,198	54,185
支出合計	229,145	221,042	△8,103	262,473	180,780
収支差額(収入-支出)	△9,145	16,530	25,675	△32,473	47,794

1. 2021年度エコマーク事業計画・予算の背景と概況

2021年度の予算は、編成当時よりコロナ禍による社会構造の変化に対応することとして、テレワークの普及などによる社会全体のデジタル化に対応するための電子申請を実装するためのシステム開発、2050年温室効果ガス排出量ゼロやプラスチック資源循環に係る政策に直接的に貢献できる分野に重点的に取り組むこととして、220,000千円を計上していた。

事業概況については、新規の申込数（2021年3月～2022年2月）が前年同期と比較して大きく増加した。一方、支出においては、認証事業などで概ね順調に事業を進めることができたものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響によって広報活動や国際協力事業などで前年に続き制限を受けた。

2. 収入

1) エコマーク事業収入

2021年度のエコマーク事業収入は使用料および審査料収入合計で237,572千円（対予算17,572千円の増収）であった。

3. 支出

1) エコマーク事業費

2021年度のエコマーク事業費は64,654千円で、予算に対して1,846千円下回った。

費目別の支出概況

(1) 認定事業費（基準策定委員会運営費、システム保守・管理費など）

- ・ 認定事業費の支出は対前年27,483千円増で、予算に対して11,506千円上回った。これは、業務システムの資産未償却残高43,358千円を組み入れたことによる。

(2) 広報活動費（ATC展示運営費、ウェブサイト管理費、各種イベント・フェア参加費、表彰・講演会費など）

- ・ 広報活動費の支出は前年比でほぼ同額の7,661千円であった。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインによるイベント・セミナー開催へ転換を進め、展示会・説明会関連の諸費用、それに付随する印刷費、旅費などで事業が停止し、当初予算を下回ったことによる。

(3) 調査研究費（信頼性確保費（現地監査、基準適合試験など）、新規類型選定調査費、ISO 審査員登録費など）

- ・ 調査研究費の支出は対前年 1,162 千円増で、予算に対して 3,828 千円下回った。これは、監査においてリモート／現地訪問併用での運用を計画していたものの、新型コロナウイルス感染拡大防止のため現地訪問方式の再開が一部に留まったことにより適正使用周知・監査費が減少したこと、環境情報提供強化調査費が当初予算を下回ったことによる。

(4) 国際協力費（GEN 関連費、海外ラベル協力活動費、資料英訳費）

- ・ 国際協力費の支出は前年比でほぼ同額の 915 千円で、予算に対して 2,385 千円下回った。これは、海外ラベル等協力活動費において GEN 年次総会や相互認証協議などで予定していた海外渡航旅費がコロナ禍の渡航制限により執行できなかったほか、資料英訳費などが当初予算を下回ったことによる。

2) 支出合計

エコマーク事業費に管理費を含めた支出合計は、221,042 千円で、予算に対して 8,103 千円下回った。

4. 収支差額など

2020 年度のエコマーク事業に関する収支差額は、16,530 千円で、予算に対して 25,675 千円上回った。

本収支差額は当協会へ繰入れた。

以上

参 考

2020 年度のエコマーク事業に関する収支決算を以下のとおり報告します。

2020 年度エコマーク事業収支決算報告書
(令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで)

(単位:千円)

科目	2020 年度 予算額 A	2020 年度 決算額 B	差異 B-A	(参考) 2021 年度 予算額	(参考) 2019 年度 決算額
I. 収入の部	千円	千円	千円	千円	千円
1. エコマーク事業収入	245,000	228,574	△16,426	220,000	251,836
収入合計	245,000	228,574	△16,426	220,000	251,836
II. 支出の部					
1. エコマーク事業費	44,000	35,750	△8,250	66,500	36,345
認定事業費	16,990	25,253	8,263	41,230	14,663
広報活動費	17,650	7,332	△10,318	14,800	15,093
調査研究費	5,060	2,180	△2,880	7,170	3,700
国際協力費	4,300	985	△3,315	3,300	2,889
2. 管理費	180,936	145,030	△35,906	162,645	157,715
人件費	100,632	90,845	△9,787	95,705	94,224
事務費(賃借料等の協会共 通経費含む)	80,304	54,185	△26,119	66,940	63,490
支出合計	224,936	180,780	△44,156	229,145	194,060
収支差額(収入－支出)	20,064	47,794	27,730	△9,145	57,776

(運営委 47-1 より抜粋)